



国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS
RELEASE

国営みちのく杜の湖畔公園 里山地区の一部再開について

国営みちのく杜の湖畔公園（柴田郡川崎町）の里山地区はクマが目撃されたことから、令和7年6月19日より全面閉鎖し、安全確保のための対策を進めて参りました。

このたび、令和7年9月6日（土）より、安全対策の進んだ里山地区の一部、地域交流館「小野分校」を再開いたします。

当公園を安心してご利用いただけますよう、引き続き来園者の安全対策を徹底してまいります。

【再開日時】

令和7年9月6日（土） 9：30から

【再開エリア】

地域交流館「小野分校」、里山地区無料駐車場

【安全対策】

- 猟友会の指導による小野分校周辺の下草刈りによる視認性の確保
- 園内巡回の強化
- エアホーンや爆竹による追い払い
- 熊との遭遇回避用の鐘の設置 など

【再開エリア図】



※小野分校以外の里山地区は、引き続き当面の間閉鎖させていただきます。

公園の詳細につきましては、下記の公園HPをご確認ください
国営みちのく杜の湖畔公園 <https://michinoku-park.info/>

資料配信先:宮城県政記者会・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ

問合せ

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
総務課長 武井 秀樹 広報担当 菅原 利之
電話 0224-84-5991

みちのく公園「里山地区」のコンセプト

公園区域中央の丘陵半島部分に展開し、クヌギ・コナラなどの二次林と、スギ・ヒノキなどの植林地で構成された区域で、「人と自然のふれあい」をメインテーマとしています。

里山地区は、2つの開園地区である南地区と北地区の間に位置しており、釜房湖に突き出した半島部分にある雑木林で構成された里山です。南地区と北地区をつなぎ、里山の自然環境と水源涵養の保全・修復・育成を行うとともに、里山育成体験など環境学習に活用する場となり、あわせて地域参加の場となるゾーンとして位置づけています。



里山地区地域交流館「小野分校」とは

里山の自然や文化を紹介する展示室や木工クラフトなどができる工作室があります。入園ゲートも兼ねています。かつての「小野分校」があった場所に建てられたことからその名前を引き継ぎ「小野分校」と名付けました。



◆休憩ラウンジ

薪ストーブのあるゆったりとしたスペースで、里山地区の情報を提供しています。里山地区についての解説パネルや季節に対応した自然情報などがご覧になれます。



◆工作室

里山の自然発生材を利用した木工体験や子供向けの図書が利用できるスペース。閉校となった川崎町の小学校の木工机や図書などを利用してしています。



地域交流館「小野分校」で開催するイベント予定

- ・里山自然素材工作体験（開園時常時開催）
 - ・栗ご飯づくりとどんぐり苗づくり体験（9/20㊥）他
- ※詳細はホームページで

国営みちのく杜の湖畔公園では、引き続きクマの侵入の監視を徹底し、侵入が確認された際は直ちに臨時閉鎖を行うなど、来園者の安全確保を最優先に、公園の管理運営に取り組んでまいります。

